



2007～08 年度
国際ロータリー会長

Wilf WILKINSON

Weekly Report Niigata



ロータリーは分かち合いの心

2007-08 年度 国際ロータリーのテーマ



2007～08 年度
新潟ロータリー会長

徳山 啓聖

新潟 RC 10 月第5例会 (2007.10.30) No.2727

(1) ロータリーソング「我等の生業」 斉唱

(2) 徳山 啓聖会長挨拶

本日の例会で会長就任以来、4ヵ月を無事過す事が出来ました。皆様方のお力添えに深く感謝申し上げます。

10月は米山月間でありましたが多数の会員からご寄附をいただき、本日も4名の方々に米山功労者感謝状が贈呈されます。ご協力に厚くお礼申し上げます。

ところで、シマウマのたとえ話というのが御座います。シマウマの縞は、白地に黒か、黒地に白か？全身黒白に染め分けられているので、黒地に白と見てもよいし、白地に黒と見てもよいわけです。しかし「動物の世界大百科」によるとアフリカの原住民はこれを黒地に白と信じているようです。ことわざに「苦楽は生涯の道連れ」とあります。人間の一生は苦あれば楽あり、楽あれば苦ありで、苦しみと楽しみはなくなる事言ったものであります。そうするとこの場合、苦と楽とどちらが基本なのであるのでしょうか。つまり、地は苦しみであって、そこに楽しみという縞があるのか、逆に楽が地で、そこに苦という縞があるのか？どちらの考えがよいのでしょうか。日本人は、楽が人生の基本でそこに縞模様として苦があると考えているようです。だから、苦しくても、じっと我慢をしているとやがて楽がやってくると思っているようです。しかし仏教は「人生は苦である」と教えております。人生は基本的には苦しみであり、そこに時々楽が訪れると、我々はその楽をしっかりと楽しめばよい。それが仏教の考え方の方であります。例会を楽しみ、嬉しい時はニコニコボックスで楽しみを分かち合ってはいかがでしょうか。

本日はゲストスピーカーにりゅーとぴあ新潟市民芸術分化会館支配人の鈴木栄子氏をお招きしております。楽しいお話しをいただけるものと思っております。

(3) 委員会報告

・山田隆一広報委員長より

遅くなり申し訳ありませんが11月1日より新潟クラブ、本年度のホームページを開設します。内容は①会長方針②組織③年間予定表④クラブ沿革⑤例会報告⑥地方情報⑦Link⑧問合せになります。是非アクセス頂き、ご意見ご提案を下さい。

- ・川崎嘉朗君へ米山奨学会感謝状贈呈
- ・小林敬直君へ第2回マルチプル米山功労者感謝状贈呈
- ・徳永昭輝君へ第9回マルチプル米山功労者感謝状贈呈

(4) 卓話「新潟における地域文化の拠点」

財団法人新潟市芸術文化振興財団

りゅーとぴあ新潟市民芸術文化会館支配人

鈴木 栄子 氏

毎年あなたも100\$を

ロータリー財団委員長 白勢 仁士

R財団プログラムには次の3種類があります。
それは**教育的プログラム**、**人道的補助金プログラム**、**ポリオ・プラス・プログラム**です。

1. 教育的プログラムは5つあります。国際親善奨学金プログラム、国際問題研究のためのR・センター・プログラム、大学教員のためのR補助金プログラム、研究グループ交換プログラム、R平和および紛争解決研究プログラム

2. 人道的プログラムは4つあります。地区補助金、ボランティア奉仕活動補助金、マッチング・グラント、3-H

3. ポリオ・プラス・プログラム

このようにR財団は多彩な活動を行っていますが、これらは全て皆様からのご寄付によって成り立っているのです。

皆様からの毎年のご寄付を是非ともお願い致します。

特に、渡辺年度では1人当たりの寄付額の全国1位を目指していますので、宜しくご協力下さい。

11月6日の例会予定

会員スピーチ「あこがれの甲子園」

新潟明訓中学校、新潟明訓高等学校

校長 宮 沢 稔 君

11月1日よりホームページを更新しました。

新潟ロータリークラブ ホームページアドレス

<http://www.niigataarc.jp/>